

目標達成計画

作成日：平成27年 4月28日

自己評価・外部評価を下に、以下の要領で目標を整理し、「目標達成」に向け実施計画を策定した。

優先順位	項目番号	現状の問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(2)	○事業所と地域とのつながり 事業所が地域の一員として交流の場を増やす。	①オレンジプランに賛同し「認知症サポーター」を増員し、認知症家族の相談や支援に努める。 ②地域の方々が気軽に来訪できる企画立案	①順次「認知症サポーター」研修を受ける。 ②「認知症カフェ」などを視察し、検証を行う。 ③文化的イベントを計画し、地域の方々に参加を呼び掛ける。 ④「運営会議」は、ご家族や地域住民の参加を依頼し、日程を調整する。	1年
2	(9)	○思いや意向の把握 個別の思いや暮らし方の希望や意向の把握に努める。困難な場合ご利用者本位に検討していく。	①「要望」に沿う方法を考え、ご家族とご相談しながら提供していく。 ②入居者様の心理状態を把握し、トラブル予防に努める。	①外出や外泊の機会を増やすべく、ご家族と相談し短時間でもできる方法を検討する。 ②「家族会」開催に向け、協力を仰ぐ。 ③個別に不穏状態の解消法を見つけ試行する。 ④エスケープ等不足の事態に備え、マニュアルに沿って訓練を実施し、早期発見・初動捜索を徹底する。	1年
3	(13)	○災害対策 ご利用者が避難できる方法を全職員が身に付け、地域との協力体制を築いていく。	①「災害時発生マニュアル」を周知し、訓練を通し職員への意識付けと実践能力を高める。	①年2回の防災（火災含む）訓練を充実する。 ②「災害発生時マニュアル」の職員教育を実施し、各自の役割分担を理解する。	1年
4		○感染症予防・集団感染防止対策	①感染症対策委員会が中心となり、ご利用者の予防支援や拡散防止策を実践する。	①職員の早期発見・医療連携・関係者への報告を確実に実施し協力を得る。 ②委員会や勉強会を活用し実践力を高める。	通年